



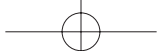
Digital Photo Frame
frameee-Smart

FMT-070
取扱説明書





ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みにになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、大切に保管してください。

Lyumo




警告表示について

本書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

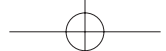
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りいたします。
- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載した会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本書は内容について万全を期して作成いたしました。が、万一誤りや記載もれなどお気付きの点がありましたら販売店までご連絡ください。

愛情点検 長年ご使用の製品の点検を！		
	ご使用の際 このようなことは ありませんか	<ul style="list-style-type: none">●電源コードを動かすと、電源がONになったりOFFになったりする。●キャビネットが異常に熱い。●煙が出たり、こげくさい臭いがする。●使用中に異常な音や振動などがある。●その他の異常や故障がある。
	ご使用を中止してください 故障や事故防止のため、電源プラグをはずし、必ずアイリバーサポートセンターにご連絡ください。 点検・修理に要する費用などはアイリバーサポートセンターにご相談ください。	



も く じ

安全にご使用いただくために	1
ご使用の前に	5
特長	5
標準付属品	5
各部のなまえと機能	6
リモコンについて	7
スタンドの取り付け / 取り外し	9
壁掛けで使用する場合	10
A Cアダプタの接続	11
メモリーカード・USB ドライブの挿入 / 取り出し ..	11
操作手順	12
メモリードライブの選択	13
メインメニューの内容	13
写真のスライドショー	14
時計とカレンダー	16
設定	17
故障かなと思ったら	19
クリーニング	20
付録	21
一般仕様	21
アフターサービス	22
製品の修理 / 交換について	22
修理・交換の手順	22
製品サポート総合案内 / カスタマーサポート	22
カスタマーサポート	22



安全にご使用いただくために

ご使用になる前に、次の注意事項をよくお読みになり必ずお守りください。

警告



プラグを
抜く

万一、異常が発生したら

煙が出る、変な臭いや音がするなどの異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてアイリバーサポートセンターに修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



分解禁止

キャビネットは外さない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットを外したり改造すると火災や感電の原因となります。
内部の点検や修理はアイリバーサポートセンターにご依頼ください。



禁止



プラグを
抜く

異物を入れない

本機の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災や感電または故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
万一、異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてアイリバーサポートセンターにご連絡ください。



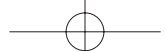
禁止



プラグを
抜く

花びんやコップをフォトフレームの近くに置かない

水やその他の液体、溶剤の入った容器を本機の近くに置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電または故障の原因となります。
万一、水などが入ったときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてアイリバーサポートセンターにご連絡ください。



警告



禁止



プラグを
抜く

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

平らで十分に強度がある安定した場所に置いてください。

万一、製品を落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてアイリバーサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



水場での
使用禁止

水のある場所で使わない

風呂場など水が入ったり、ぬれたりする場所で使用しないでください。火災や感電の原因となります。



禁止

電源コードを傷つけない

電源コードの上に重いものをのせたり、本機の下敷きにならないようにしてください。また、無理に曲げたり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災や感電の原因となります。

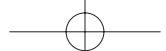
コードが傷んだらすぐにアイリバーサポートセンターに交換をご依頼ください。



接触禁止

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。



注意



禁止

置き場所を選ぶ

次のような場所に置かないでください。火災や感電または故障の原因となることがあります。

- × 湿気やほこりの多い場所
- × 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
- × 直射日光や照明光が直接画面にあたる場所
- × 熱器具の近く
- × 屋外



禁止

通風孔をふさがない

次のような使い方はしないでください。

- × あお向けや横倒し、逆さまにする。
- × 押し入れ、本箱など風通しの悪いせまい所に押し込む。
- × じゅうたんや布団の上に置く。
- × テーブルクロスなどをかける。

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。風通しをよくするために、製品の周囲 10cm 以内にものを置かないでください。



禁止

移動させるときは、外部の接続コードをはずす

電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、信号ケーブルなどの接続コードをはずしたことを確認の上、移動させてください。火災や感電の原因となることがあります。



指示に従う

旅行などで長期間使わないときは、電源プラグを抜く

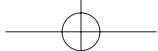
安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



指示に従う

プラグを持って抜く

電源コードや信号ケーブルを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。必ずプラグの部分を持って抜いてください。



注意



接触禁止

ぬれた手で電源プラグにさわらないで

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となる場合があります。

故障ではありません

- ご使用初期において、バックライトの特性上、画面にチラつきが出ることがあります。この場合、電源スイッチをいったん切り、再度スイッチを入れなおしてご確認ください。
- 液晶パネルは、表示する色や明るさにより微小な斑点およびむらが見えることがあります。
- 画面上に常時点灯、または点灯していない画素が数点ある場合があります。これは、液晶パネルの特性によるものです。
- 液晶パネルの特性上長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面の残像（焼き付きのような症状）が発生する可能性があります。この場合、下記のいずれかの方法で徐々に改善されます。
 - ・画面の表示パターンを変える。
 - ・数時間電源を切っておく。
- 本製品に使用しているバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときはアイリバーサポートセンターまでお問い合わせください。



ご使用の前に

このたびは本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用になる前に本書をよく読んで正しくお使いください。

特長

- ◆ 7 型 (17.8 センチ) TFT カラー液晶パネル
- ◆ SD メモリーカード、マルチメディアカード、メモリースティックに対応*
- ◆ 卓上でも、壁掛けでも使用可能

* メモリースティックは、ソニー株式会社の商標です。
マルチメディアカード (MultiMediaCardTM) は、ドイツの InfineonTechnorogies AG
社の登録商標であり、MMCA ヘライセンスされています。

標準付属品

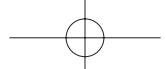
製品本体の他に、下記のものが全て含まれていることをご確認ください。

- | | | |
|---------------|-------------------|--------------------|
| ■ AC アダプタ * | ■ スタンド | ■ リモコン |
| ■ microSD カード | ■ microSD カードアダプタ | ■ 取扱説明書 / 保証書 (本書) |

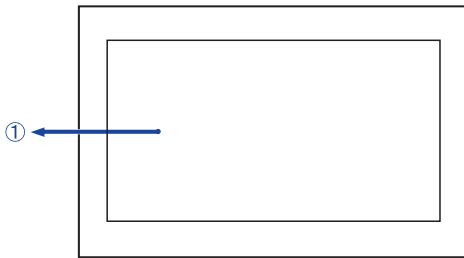
補足

* 付属の AC アダプタは本製品専用です。他の機器には使用しないでください。
また、次のような場合は、サポート及び保証の対象外となります。

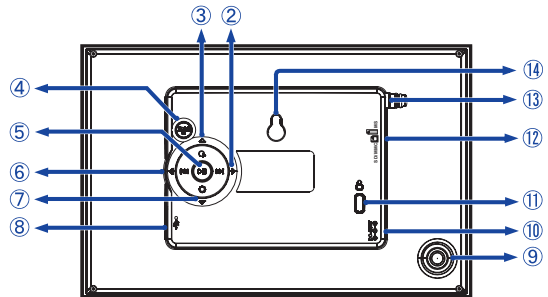
- 付属以外の AC アダプタをお使いになる場合
- 日本以外の国でお使いになる場合



各部のなまえと機能



正面



後面

各部のなまえ	機能
① 液晶パネル	画像を表示します。
② ►(左へ)/►►(戻る) ボタン	・液晶パネル面から見て、カーソルを左へ移動します。 ・写真表示中は前の写真に戻ります。
③ ▲(上へ)/◻(回転) ボタン	・液晶パネル面から見て、カーソルを上へ移動します。 ・カレンダー表示中は次の月へ移動します。 ・写真表示中は写真を時計回りに 90° 回転します。
④ ⏏(停止)/(モード) ボタン	・スライドショーを停止し、サムネイル表示に切り替えます。 ・メインメニューを表示します。
⑤ ► (再生/一時停止)/決定 ボタン	・スライドショーの再生/一時停止をします。 ・メニュー画面では設定や機能の決定をします。 ・約 5 秒間押し続けるとスタンバイモードになります。画面を再表示するには、► ボタンを押します。
⑥ ◄(右へ)/◄◄(次へ) ボタン	・液晶パネル面から見て、カーソルを右へ移動します。 ・写真表示中は次の写真に移ります。
⑦ ▼(下へ)/☀(ブライトネス) ボタン	・液晶パネル面から見て、カーソルを下へ移動します。 ・カレンダーを表示中は前の月へ戻ります。 ・写真表示中はブライトネスを調整します。
⑧ USB ポート	・USB フラッシュデバイスやフラッシュメモリカードリーダーなどを接続します。
⑨ スタンド取り付け穴	・付属のスタンドを取り付けます。
⑩ DC 入力コネクタ	・付属の AC アダプタを接続します。
⑪ セキュリティロックスロット	・盗難防止のため、フォトフレームにロックを取り付けることができます。
⑫ 4 in 1 カードスロット	・SD メモリーカード/マルチメディアカード/メモリースティックを挿入します。
⑬ スタンド収納	・スタンドを収納します。
⑭ 壁掛け用穴	・壁掛け時に使用します。



リモコンについて



注意

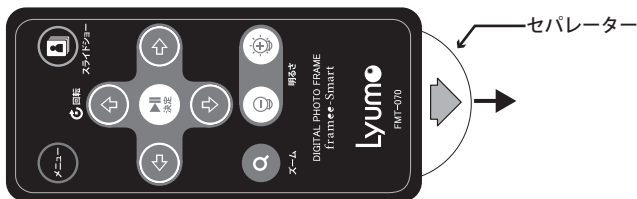
リモコンに指定以外の電池を使用しないでください。また、リモコンに電池を入れるときは、極性表示（プラスとマイナス）に従って正しく入れてください。電池が破裂したり液もれすることにより、火災やけが、周囲を汚損する原因となることがあります。

補足

- リモコンを本機の近くで操作しても動作しなくなったら、電池の交換時期です。新しい電池と交換してください。使用電池は CR2025 です。
- リモコンは本機の液晶パネルの正面から約 1 m の範囲内で、液晶パネル面に向けて操作してください。
- 液晶パネルに直射日光や強い照明が当たっているとリモコンが動作しなくなる場合があります。本体や照明の向きを変えてみてください。
- 市販のリモコンは使用できません。必ず付属のリモコンをご使用ください。

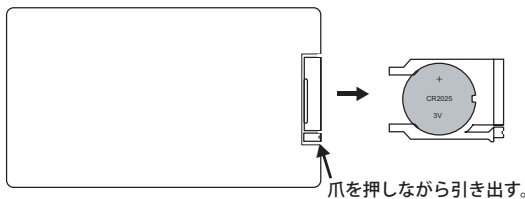
● お使いになるまえに

初めて本機をお使いになるときは、セパレーターがリモコンの電池部に挟んでありますので、それを引き抜いてからお使いください。

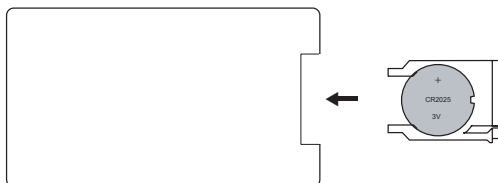


● 電池の交換

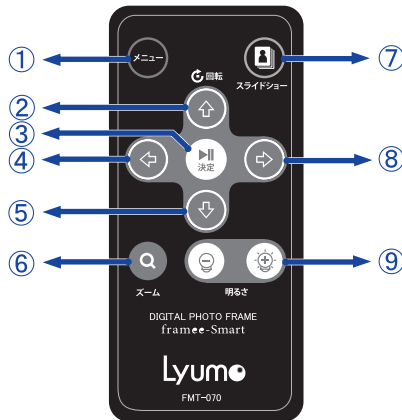
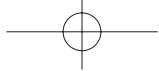
1. リモコンの裏面の電池 Box の爪を押しながら、Box を引き出します。



2. 極性を間違えないように、電池を入れます。(CR2025 1 個)
3. 電池 Box を取り付けます。



7 ご使用の前に



- ① ● (メニュー) ボタン
メニューを表示します。
- ② ● (上へ) / ● (回転) ボタン
 - ・カーソルを上へ移動します。
 - ・カレンダー表示中は次の月へ移ります。
 - ・写真表示中は写真を時計回りに 90° 回転します。
- ③ ● (再生 / 一時停止 / 決定) ボタン
 - ・スライドショーの再生 / 一時停止をします。
 - ・メニュー画面では設定や機能の決定をします。
- ④ ● (左へ) / (前へ) ボタン
 - ・カーソルを左へ移動します。
 - ・写真表示中は前の写真へ戻ります。
- ⑤ ● (下へ) ボタン
 - ・カーソルを下へ移動します。
 - ・カレンダーを表示中は前の月へ戻ります。
- ⑥ ● (ズーム) ボタン
写真を表示中に拡大表示します。
- ⑦ ● (スライドショー)
スライドショーを再生します。
- ⑧ ● (右へ) / (次へ) ボタン
 - ・カーソルを右へ移動します。
 - ・写真表示中は次の写真へ移ります。
- ⑨ ● (明るさ) ボタン
 - ・明るさのレベルを調整します。



スタンドの取り付け / 取り外し

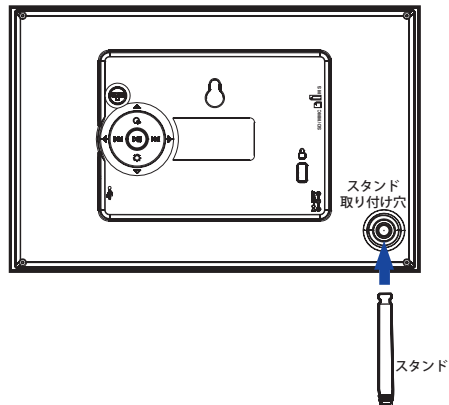
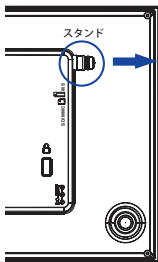


注意

- スタンドの取り扱いには安定した台の上で行ってください。本機が転倒・落下してけがや故障の原因となります。
- 製品に強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- スタンドの取り付けや取り外しを行う場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となります。

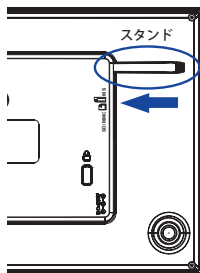
< 取り付け >

1. 平らで安定した台の上に、製品の画面が傷付かないようにやわらかい布を敷き、画面を下にして置きます。
2. 収納されている付属スタンドを取り出します。
3. スタンド取り付け穴にスタンドを挿入します。



< 取り外し >

1. 平らで安定した台の上に、製品の画面が傷付かないようにやわらかい布を敷き、画面を下にして置きます。
2. スタンドを取り付け穴から取り外します。
3. スタンドを収納場所へ固定されるまで挿入します。





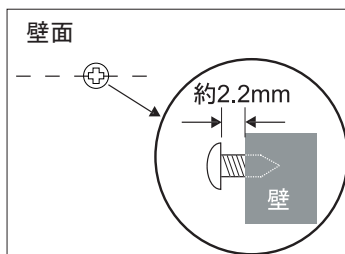
壁掛けで使用する場合



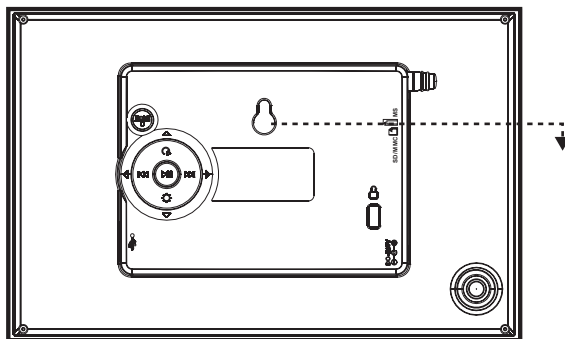
注意 壁掛け用ネジを取り付ける壁の材質に注意してください。石膏ボードや薄いベニヤ板などでは、「壁掛け用ネジ」がゆるみ、本機が落下する恐れがあります。材質のしっかりした箇所を選んで固定してください。

本機は壁掛けで使用できます。壁掛け用穴 (8mm) を使用して、下記の手順にしたがって取り付けてください。

1. スタンドを取り外します。
2. 本機を固定する場所を決め、径 7mm サイズのネジ 1 本を壁に取り付けます。



3. 本機の壁掛け用穴を 2 で取り付けたネジに引っ掛けて固定してします。





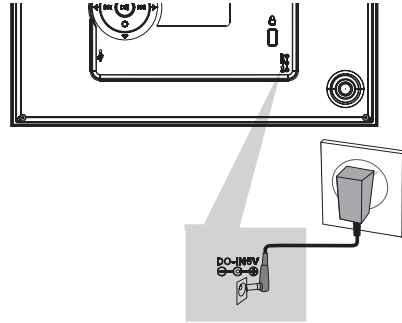
AC アダプタの接続



注意

- 安全のため、接続する前に、AC アダプタをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となることがあります。
- 市販の AC アダプタは使用できません。必ず付属の AC アダプタをご使用ください。

1. 付属の AC アダプタを DC 入力コネクタに接続します。
2. AC アダプタをコンセントに接続します。
接続すると自動的に電源がオンになります。



メモリーカード・USB ドライブの挿入／取り出し



注意

- 挿入の向きに注意してください。間違った方向に無理に押し込んだり、斜めに無理に押し込むと、本機やメモリーカードが破損する恐れがあります。取り外すとき以外はメモリーカードに触れないでください。
- 1つのスロットに同時に複数のメモリーカードを挿入することはできません。
- 本機がメモリーカードや USB ドライブを読み込んでいる時には、絶対にメモリーカードや USB ドライブを取り出さないでください。内部のデータや、メモリーカードや USB ドライブ自体が破壊される恐れがあります。取り出す際は必ず、メニュー画面に戻してから行ってください。
- 本機は外部ハードディスクや USB ポートを経由した MP3 機器には対応していません。

●メモリーカードの挿入

ラベル面をよく確認してカードスロットに挿入します。

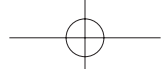
SD メモリーカード / マルチメディアカード / メモリースティック：
挿入時は金属面を、本機の液晶パネル面に向けて挿入

●USB ドライブの挿入

向きを確認して USB ポートに挿入します。

●メモリーカード・USB ドライブの取り出し

メニュー画面表示後、本機からゆっくり引き抜きます。



操作手順

1. AC アダプタをコンセントに接続して電源をオンします。
2. 本機にメモリーカードまたは USB ドライブを挿入します。
3. メインメニューアイコンが表示されます。リモコンの / または背面の / ボタンを押して、起動させたいメニューを選択し、リモコンの または背面の ボタンを押します。



例えば、 “写真” を再生したいときは、メインメニューでリモコンの / または背面の / ボタンを押して、 “写真” を選択し、リモコンの または背面の ボタンを押して決定します。自動的に写真のスライドショーが再生されます。

4. メインメニューに戻るには、リモコンの または背面の ボタンを押します。

写真を表示している時：背面の ボタンを 1 度押すとサムネイル、もう 1 度押すとメインメニューが表示されます。

時計とカレンダーを表示している時：背面の ボタンを 1 度押すとメインメニューが表示されます。

補足 ■対応した写真ファイルの入っているメモリーカード・USB ドライブが挿入されていないと再生されません。

■メモリーカード・USB ドライブの両方が挿入されている場合は、メインメニューで再生したい方を選択してから “写真” を選択します。(P.13 の「メモリードライブの選択」を参照)



メモリードライブの選択

メモリーカードと USB ドライブの両方を挿入している時、再生したい方を選択します。1 方しか挿入していない場合は選択できません。

1. リモコンの または背面の ボタンを押して、メインメニューを表示します。
2. リモコンの / または背面の / ボタンを押して、メインメニュー右の / で再生したいドライブを選択し、リモコンの または背面の ボタンを押して決定します。

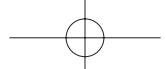


SD/MMC/MS/MS Pro カード
 USB ドライブ

メインメニューの内容

本機には 3 つのメニューがあります。

項目	機能
写真	写真をスライドショー再生します。
時計とカレンダー	時計とカレンダーを表示します。
設定	P.17 による。



写真のライドショー

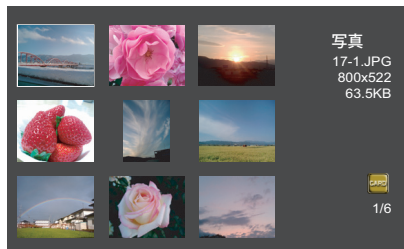
1. メモリドライブの決定をしたら、リモコンの / または背面の / ボタンを押して “写真” を選択し、リモコンの または背面の ボタンを押してライドショーを再生します。
また、メモリドライブ決定後、 または ボタンを押してもライドショーが再生されます。
2. スライドショーを一時停止したい時は、 または ボタンを押します。再開する時は、再度 または背面の ボタンを押します。

補足 表示する写真のサイズが480×234より大きいと読み込む時間が長くなる場合があります。

● サムネイルモード

選択しているメモリドライブに入っているファイルをサムネイルで一覧表示します。

1. スライドショー再生中に背面の ボタンを押してサムネイル表示にします。



2. リモコンの / / / または背面の / / / ボタンで表示したい写真を選択し、 または ボタンを押して決定し、ライドショーを再生します。

補足 サムネイルが2ページ以上ある場合

次のページへ移動： / または / ボタンを繰り返し押します。

前のページへ移動： / または / ボタンを繰り返し押します。

● ズーム

写真を拡大表示します。

1. 拡大表示したい写真で、 または ボタンを押してライドショーを一時停止します。

補足 一時停止中に / または / ボタンを押すと他の写真を選択することができます。

2. リモコンの ボタンを押して、写真を拡大します。

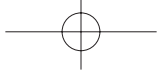
を押すたびに下記の様に拡大率が変わります。

→ 100% → 125% → 150% → 175% → 200% → 225% → 250% →

3. 拡大表示したい位置を変更したい時は、 / / / または / / / ボタンを押して表示位置を移動します。

補足 ■すぐに元のサイズに戻したい時は、 または / ボタンを押します。

■ライドショーを再開するには、サイズを元に戻した後 または / ボタンを押します。



● 写真の回転

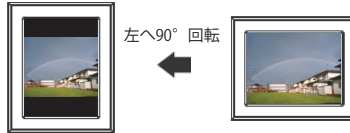
< 自動で回転 >

フォトフレームの設置方向によって、自動的に写真が回転します。

■ 横置き→縦置き

横置きに設置された製品を左へ 90° 回転させて縦置きにすると、写真も自動的に時計回りに 90° 回転します。

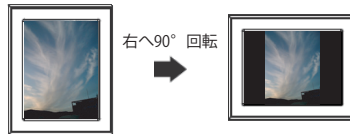
製品を右に 90° 回転させて縦置きにしても写真は自動的に回転しません。



■ 縦置き→横置き

縦置きに設置された製品を右へ 90° 回転させて横置きにすると、写真も自動的に反時計回りに 90° 回転します。

製品を左に 90° 回転させて横置きにしても写真は自動的に回転しません。



補足 写真は回転すると画面サイズに適した大きさに拡大、縮小されます。

< 手動で回転 >

スライドショーの一時停止中に回転させたい写真を ⏪ / ⏩ または ◀ / ▶ ボタンで選択し、リモコンの ⏴ または背面の ⏶ ボタンを押して、写真を時計回りに 90° 回転させます。ボタンを押すたびに時計回りに 90° 回転します。

補足 ■ 写真の回転はスライドショーを終了すると元に戻ります。

■ スライドショーの最中に ⏴ または ⏶ ボタンを押しても回転できますが、写真が切り替わると元に戻ります。

■ スライドショーの一時停止中に写真を回転させても ⏪ / ⏩ または ◀ / ▶ ボタンで写真を切り替えると元に戻ります。



時計とカレンダー

メインメニューで / または / ボタンを押して “時計とカレンダー” を選択し、 または ボタンを押して “時計とカレンダー” を表示します。

● ディスプレイモード

1. 時計とカレンダー表示中に または ボタンを押すとディスプレイモードが切り替わります。ボタンを押すたびに下記のように切り替わります。



2. カレンダー，時計で前月または次月のカレンダーを見たい時は、 / または / ボタンを押します。

補足

■写真ファイルの入ったメモリデバイスが挿入されている時、カレンダー，日めくりカレンダーで写真のスライドショーが再生されます。メモリデバイスが挿入されていない時は、写真は表示されません。

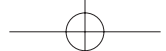
■カレンダー，日めくりカレンダーで、 / または / ボタンを押すと前か次の写真を表示します。一時停止，回転，ズームはできません。

● 日時の設定

1. または ボタンを押してメインメニューを表示し、 / または / ボタンで “設定” を選択し、 または ボタンを押してメニュー画面を表示します。
2. / または / ボタンで “時計とカレンダー” に移動して、 または ボタンを押し、 / または / ボタンで “日付設定” へ移動し、 / または / ボタンで設定する「日」を選択します。
 / または / ボタンで “月” へ移動し、 / または / ボタンで設定する「月」を選択します。
 / または / ボタンで “年” へ移動し、 / または / ボタンで設定する「年」を選択します。
3. / または / ボタンで “時間設定” へ移動し、 / または / ボタンで設定する「時間」を選択します。
 / または / ボタンで “分” へ移動し、 / または / ボタンで設定する「分」を選択します。

補足

日時設定した情報は、AC アダプタをコンセントから抜くとリセットされます。



設定

1. メインメニューで / または / ボタンを押して、 “設定” を選択し、 または ボタンを押して “設定” メニューを表示します。
2. / または / ボタンで “システム” “写真” “時計とカレンダー” を選択し、 または ボタンを押して決定します。
3. / または / ボタンでメニューを選択し、 / または / ボタンで調整や設定を行います。
4. または ボタンを押して決定します。

● システム設定

調整項目	調整内容
明るさ	明るさの設定をします。 -4 ～ +4
コントラスト	コントラストの設定をします。 -4 ～ +4
言語	言語設定をします。 英語 / 日本語
デフォルト	工場出荷設定に戻します。 初期化する

● 写真設定

調整項目	調整内容
画面表示サイズ	フルスクリーン (全画面表示)* ¹ オリジナル (標準表示)* ²
再生間隔	スライドショーで写真を表示する時間を設定します。 5,15,30 秒,1,5,30 分,1,4,12 時間,1 日
映像効果	写真が切り替わる時の映像パターンを設定します。 (詳細は、P.18 による。)

*¹ 16:9 の写真以外は、歪んで見えることがあります。

*² 16:9 の写真以外は、黒い筋が見えることがあります。

● 時計とカレンダー設定

調整項目	調整内容
ディスプレイモード	カレンダー, 日めくりカレンダー, 時計
日付設定	日 / 月 / 年
時間表示	12 時間表示, 24 時間表示
時間設定	時 / 分



調整項目	調整内容	
映像効果	パターンなし	標準再生します。
	キューブ	画像がブロック模様の大きさを水平に変化させながら次の画像に切り替わります。
	プッシュイン / アウト	画像がブラインドのように上下左右の外側から中央へ移動しながら切り替わるパターンと、上下左右の中央から外側へ移動しながら切り替わるパターンで、次の画像に切り替わります。
	ワイプ	画像が右→左, 左→右, 上→下, 下→上それぞれのパターンで移動しながら次の画像に切り替わります。
	ブラインド	画像がブラインドのように上→下, 下→上へ移動しながら次の画像に切り替わります。
	シャッフルライン	画像にラインが入ってきて次の画像に切り替わります。
	マトリックス	画像がブロック模様になりながら次の画像に切り替わります。
	クロスライン	画像の中央からクロスを拡大させて次の画像に切り替わります。
	スワール	画像をブロック模様が渦巻き状、反渦巻き状に移動しながら次の画像に切り替わります。
	ブロック	画像がブロック模様を拡大, 縮小させながら次の画像に切り替わります。
	ランダム	映像効果をランダムに行います。



故障かなと思ったら

「故障かな？」と思ったら、アイリバーサポートセンターにお問い合わせいただく前に、下記のチェックポイントをチェックしてみてください。

また、iriver ホームページには、製品別に Q&A（よくある質問）が用意されています。同様のトラブルの解決方法が掲載されていないかご確認ください。

もしここに記載されていないような症状が起こったり、記述通りのチェックをしても改善されなかった場合は、使用を中止し電源プラグをコンセントから抜いて、アイリバーサポートセンターにお問い合わせください。

症状

チェックポイント

① 映像が出ない

- ☐ 電源は入っていますか？
- ☐ ブライトネスが最小になっていませんか？
- ☐ メモリーカードの向きは間違っていないか？
- ☐ メモリーカードは壊れていませんか？

② メモリーカード

が読めない

- ☐ メモリーカードは壊れていませんか？
- ☐ 対応している画像ですか？

画像が再生されない



クリーニング



警告

■ 万一、本機内部に異物または水などの液体が入ったときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてアイリバーサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電または故障の原因となります。



注意

■ 安全のため、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。

補足

■ 液晶パネル表面は傷つきやすいので、硬い物でこすったり、ひっかいたりしないでください。

■ キャビネットや液晶パネルを痛めないために、次の溶剤は使用しないでください。

- ・シンナー ・スプレークリーナー
- ・ベンジン ・ワックス
- ・研磨剤 ・酸性、アルカリ性の溶剤

■ キャビネットにゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

キャビネット 柔らかい布を薄い中性洗剤でわずかに湿らせて汚れを落としてください。その後乾いた柔らかい布で拭いてください。

液晶パネル 定期的に柔らかい布でやさしく拭いてください。ティッシュペーパー等で拭くと傷が入る恐れがありますので、使用しないでください。

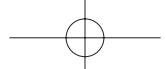


付録

一般仕様

仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

液晶 パネル	駆動方式	TFT アクティブマトリックス
	サイズ	対角：17.8cm / 7 型
	画素ピッチ	水平 0.321mm × 垂直 0.370mm
	輝度	150cd/m ² (標準)
	コントラスト	150 : 1 (標準)
	視野角	左右各 70° 上下 60° (標準)
最大表示色		約 26.2 万色
解像度		480 × 234
対応フォーマット		JPEG
最大表示範囲		水平：154.08mm 垂直：86.58mm
入力電源		DC5V 1A (AC アダプター使用)
外形寸法, 重量		178 (幅) × 115 (高) × 69.7 (奥行) mm, 305g (スタンド含む)
環境条件		動作時： 温度 5 ～ 35℃ 湿度 10 ～ 80% (結露なきこと) 保管時： 温度 - 20 ～ 55℃ 湿度 10 ～ 80% (結露なきこと)



アフターサービス

製品の修理／交換について

製品の修理／交換の受付先はアイリバーサポートセンターです。製品に不具合が発生し、修理が必要と思われる場合は、ご購入店へ製品をお持ちにならずに、まずアイリバーサポートセンターへお問い合わせください。不具合の内容によっては、修理をしなくても解決できる場合がございます。詳しくは、本書裏表紙の保証規定をご参照ください。

修理・交換の手順

- ① お客様からアイリバーサポートセンターへ直接お問い合わせください。
- ② アイリバーサポートセンター修理担当者が修理または交換の必要性を判断します。
- ③ 修理または交換が必要な場合、アイリバーサポートセンターから返送整理番号（RMA 番号）と不具合品の返送方法をお客様にご案内します。
- ④ 不具合品を弊社指定先へ返送整理番号（RMA 番号）を記載してご返送ください。
- ⑤ 弊社にて返送品を受領後、お客様へ修理完了品または交換品を発送いたします。

＊ 修理依頼を受けました依頼品の内部のデータ関係については、一切保証致しませんので、ご了承ください。

製品サポート総合案内／カスタマーサポート

Web サイトの「製品サポート総合案内」には、製品別に Q&A（よくある質問）が用意されています。また、ファームウェア、ソフトウェア、取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

カスタマーサポート

① 保証書の記入事項

本書の裏表紙に保証書が記載されております。お買い上げの際は必ず販売店より[購入日]と[販売店印] 欄などの記入をお受けください。保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

② 修理をご依頼の前に

Web サイトの Q&A（よくある質問）をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバーサポートセンターまでご相談ください。お客様が本機に保存したファイルの損失ならびに障害につきましては、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。修理や点検に出す際には必ずバックアップをお願いいたします。修理や点検のために本機が初期化される場合があります。

アクセサリ・オプション品に関するご注文は

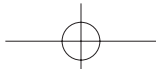
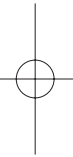
03-6739-3803 受付時間 10:00～20:00
土・日・祝祭日 11:00～20:00
(年末年始を除く)

<http://www.iriver.jp/support/>

ご購入後のサポートに関するお問い合わせは

アイリバー サポートセンター

 **0570-002-220** 受付時間 10:00～18:00
(土・日・祝祭日、年末年始を除く)





<http://www.iriver.jp/>

この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

より良いサポートを受けていただくために、お買い上げいただきました製品のユーザー登録をiriver ホームページで行ってください。

iriver ホームページには、iriver / Lyumo ブランドをはじめ、当社取り扱い製品についての最新情報や技術サポートなどの役立つ情報が満載です。機能の拡張や改良された機能のアップグレードサービスも無償で受けることができます。

■ 個人情報の取扱いとセキュリティポリシー

[利用および提供]

1. 当社は、当社のホームページを訪れるご利用者から収集した個人を識別または特定できる情報（以下「個人情報」といいます）を、以下に定める目的のために利用することがございます。また当社のホームページ上で収集した個人情報と合わせ利用させていただくことがございます。各サービスの提供または以下に定める目的以外に、当社がご利用者の個人情報を利用することはありません。

- (1) 修理やお問い合わせなどのサービスを提供するため
- (2) 商品およびサービスの確認やお届けのため
- (3) ご利用者に対して当社の商品やサービスを紹介するため
- (4) ご利用者に対して当社に対するご意見や感想（商品およびサービスに対するご意見やご感想も含む）のご提供をお願いするため
- (5) 当社がご利用者に別途連絡の上、個別にご了解をいただいた目的に利用するため
- (6) ご利用者の属性（年齢、性別、住所など）ごとに分類され、個人を特定できない統計的資料を作成するため。

2. 当社は以下のいづれかに該当する場合を除き、ご利用者の個人情報を第三者に開示いたしません。なお、(1) に基づく個人情報の開示にあたっては、開示先に対して、ご利用者の個人情報を厳重な管理体制のもとで保持させ、かつ他の第三者へ開示または当社が承認した目的以外の利用は行わないようにいたします。

- (1) ご利用者にごサービスを提供する上で必要となる業務委託先に開示する場合
- (2) ご利用者が事前に承諾された場合
- (3) 法令により開示が要求される場合
- (4) 当社が利用者、第三者の権利または財産を保護するために開示する必要がある場合

[管理・保管]

当社は、ご利用者から提供を受けた個人情報を厳重な管理体制のもとで管理、保管し、上記に定める場合以外で、ご利用者の個人情報が第三者に漏洩することのないように合理的な範囲でセキュリティの強化に努めます。

■ お問い合わせの前に

iriver ホームページには、製品別に Q&A（よくある質問）が用意されています。問題解決にお役立ていただき、同様のトラブルの解決方法が掲載されていないかご確認ください。

[製品に関するお問い合わせ]

アイリバー サポートセンター		 0570-002-220
受付時間: 月～金 (祝祭日・年末年始を除く) 10:00～18:00		E-mailでのお問い合わせは ホームページのメールフォームを ご利用ください
ホームページアドレス: http://www.iriver.jp/		
<small>誠に恐れ入りますが、年末年始などのサポートセンター休業日にはお電話をお受けできない場合もございますのであらかじめご了承ください。また、サポートセンターの電話が通話中の場合、誠に恐れ入りますがしばらくたってからおかけ直しいただけますようお願い申し上げます。</small>		



【保証規定】

1. クイックスタートガイド・取扱説明書等に従った正常な使用状態で故障した場合は、本保証書の記載内容に基づき、無料修理または同等品と交換いたします。製品交換となった場合の保証期間は故障前の製品保証期間に準じます。
2. 保証期間内に故障して修理または交換を依頼される場合は、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターに保証書をご提示の上依頼してください。修理または交換を依頼される際の送料は、弊社規定範囲内の修理に限り弊社で負担いたします。お買い上げの販売店等へお持ちになる場合の交通費はお客様のご負担となります。
また、修理、交換された本体や部品などはご返却いたしません。
3. 本製品の故障やその使用によって生じた直接または間接の損害について、弊社はその責任を負わないものとします。
4. 保証期間内でも次のような場合は、保証の対象外となります。
 - (1) 保証書をご提示されないとき、購入日が確認できる帳票類がないとき。
 - (2) 本保証書の所定事項の未記入、記載内容の書き換えられたもの。
 - (3) クイックスタートガイド・取扱説明書等に記載の使用方法や注意に反するお取り扱いによって生じた故障または損害。
 - (4) 火災・地震・水害・落雷・その他の天変地異、公害や異常電圧による故障または損害。
 - (5) お買い上げ後の移動時の落下等のお取り扱いが不適当なため生じた故障または損害。
 - (6) 接続している他の機器に起因して生じた故障または損害。
 - (7) 一般家庭以外（例えば長時間使用、車輛への搭載等）に使用された場合の故障または損害。
 - (8) 中古販売の製品。
 - (9) 弊社または指定業者以外で修理した製品。また改造、分解された製品。
 - (10) 消耗品類の交換。
 - (11) 付帯するソフトウェア、製品に保存されているデータ。製品を修理・交換する場合は、保存されているデータが消去されてしまう可能性がありますので、あらかじめご了承ください。
5. 本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

【ご注意】

1. この保証書は、本書に明示した期間、条件のものにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 保証期間経過後の修理等についての詳細は、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターにお問い合わせください。
3. 本保証規定は日本国内においてのみ有効です。海外からの修理依頼、および海外で購入いただいた製品に関しては、保証の対象外となります。
4. 弊社以外の輸入代理店を経由して購入した製品、および平行輸入品に関しては、保証の対象外となります。

株式会社マウスコンピューター

【保証書】

この度は、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。サポートを受ける際に必要になりますので、本保証書に必要事項をご記入の上、大切に保管ください。
製造番号は本体裏面または電池・バッテリー挿入部に記載されています。

製品名		製造番号	
お客様	お名前	ふりがな	
	ご住所・電話	〒 電話 — — (自宅/会社)	
購入日	年 月 日		保期証 間 本体：1年間 付属品・オプション品：90日間
販売店名・住所・電話	〒 電話 — —		

FMT-070 2010.07.001